みたか 広報 MITAKA City Information

No.1634 | 平成31年 | 2019.1.1

©2001 スタジオジブリ

毎月第1・第3日曜日発行
広報みたかはシルバー人材センターの会員がお届けしています。

発行：三鷹市／編集：秘書広報課
〒181-8555 三鷹市野崎1-1-1
法人番号：8000020132047

市役所電話（代表）
☎0422-45-1151

ホームページ（パソコン・スマートフォン用）
http://www.city.mitaka.tokyo.jp/

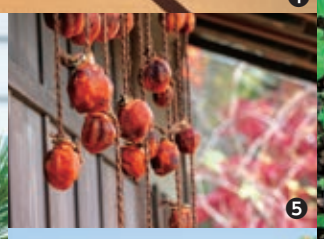
携帯サイト
http://www.city.mitaka.tokyo.jp/i/

今号の紙面から

年始のごみ収集開始日をご確認ください……2面
旧環境センター跡地に新川暫定広場がオープンします……2面
保育園などの1次選考内定者の公表と2次募集……7面
市からのお知らせ……7面から

新春号

新たな時代の幕開けに向けて
―暮らしに込められた人々の叡智



里山の風景が広がる野川沿いに建つ「三鷹市大沢の里古民家」。この施設は、明治から昭和の中頃にかけてワサビ栽培や養蚕を営んでいた農家の母屋で、復元整備をして昨年11月に一般公開しました。簡素ながらも美しい室内には、かつて使われていた農具や道具類を常設展示しているほか、四季折々の生け花や二十四節気の書と俳句が彩りを添え、季節の移ろいと共にあった昔の暮らしが偲ばれます。

いつの時代にも営々と続いてきた人々の暮らし。平成から新たな時代への幕開けを間近に控えた今、先人たちの生活から生まれた深い知恵を感じさせる古民家は、時代を超えて変わらない人々のたくましさを今に伝えています。

写真左上から時計回りに
❶自然の採光が明るく風通しのよい広間
❷木目が優しい縁側に紅葉が映える
❸今も自生する色鮮やかなワサビの葉
❹ワサビ栽培をしていた頃の半てんと手ぬぐい
❺軒先には市民ボランティアお手製の干し柿が
❻庭からのぞむ家屋は明治時代さながら
❼室内に飾られた季節の生け花と書
❽蚕（かいこ）を飼っていた屋根裏への入り口

新春対談　4・5面

落語家の林家木久扇さん、木久蔵さん親子をお招きし、かつて三鷹に住んでいた頃の思い出や健康長寿の秘訣、親子三代の子育てなどについて、清原市長と語り合っていただきました。

市長コラム

新年を迎え、持続可能な開発目標「SDGs」から考える

三鷹市長　清原慶子

平成31（2019）年の新春を迎え、世界の平和と、皆様のご健勝とご多幸をお祈りいたします。

天候不順が続き、地震や水害などの災害が多かった昨年を経て、新しい年の息吹は、皆様の心と体にどのような意欲と活力をもたらしているでしょうか。

2015年9月の国連サミットで150を超える加盟国によって全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載されたのが、2016年から2030年までの国際目標「SDGs」です。

「SDGs（Sustainable Development Goals）」とは、持続可能な世界を実現するための目標です。それは「貧困」「飢餓」「保健」「教育」「ジェンダー」「水・衛生」「エネルギー」「経済成長と雇用」「インフラ・産業化・イノベーション」「不平等の是正」「持続可能な都市」「持続可能な消費と生産」「気候変動」「海洋資源」「陸上資源」「平和」「実施手段」という17の目標で構成され、「地球上の誰一人として取り残さない」ことを誓っています。

いわゆる開発途上国も、いわゆる先進諸国も、「持続可能な世界を」との視点に立って、多様な課題の解決を図ろうとする世界共通の目標の存在を知る時、私は、改めて私たちが活動する主たる暮らしの現場は、それぞれの働く場所、学校等の学ぶ場所、三鷹市という地域社会であることを再確認します。

そして、世界が連携して「持続可能な世界」を目指す時、私は、地域での多様な人々の交流による「コミュニティ創生」の取り組みが大切と考えます。

新年を迎え、皆様の多様な活動を通して、「地域で誰一人として取り残さない」、人権が尊重され、一人ひとりが自己実現できる地域社会を目指していきたいと思います。

年始のごみ収集開始日をご確認ください

問ごみ対策課☎内線2533

1世帯が1回に出せるごみの量は、「燃やせるごみ」「燃やせないごみ」は市の指定収集袋で120ℓ分まで、そのほかのごみは45ℓ相当の袋で3袋までです。それ以上は多量ごみになるため、事前に粗大ごみ受付センターへ申し込み（有料）が必要です。

◆粗大ごみ・多量ごみの申し込み

申粗大ごみ受付センター☎03-5715-1212（月～土曜日午前8時～午後7時。年始は4日㈮から）・HPhttps://www2.sodai-web.jp/mitaka/（24時間受付）へ（先着制）

地区＼ごみの種類	市指定収集袋で出してください		プラスチック類・有害ごみ	ペットボトル	空きびん・空き缶	古紙（新聞・段ボール・雑紙）・古着類
	燃やせるごみ	燃やせないごみ				
下連雀1～4丁目	5日㈯※4	16日㈬	8日㈫	11日㈮	4日㈮	4日㈮
下連雀5～9丁目、新川6丁目	5日㈯	16日㈬	4日㈮	15日㈫※1	8日㈫	8日㈫
牟礼全域	5日㈯	16日㈬	9日㈬	4日㈮	11日㈮	8日㈫
井の頭全域	4日㈮	9日㈬	9日㈬	14日㈷	7日㈪	10日㈭
中原全域、新川1・4・5丁目	4日㈮	9日㈬	10日㈭	7日㈪	14日㈷	7日㈪
北野全域、新川2・3丁目	4日㈮	9日㈬	10日㈭	16日㈬※2	9日㈬	7日㈪
上連雀1～5丁目	5日㈯※4	16日㈬	8日㈫	9日㈬	16日㈬※2	4日㈮
上連雀6～9丁目、野崎1丁目	5日㈯	16日㈬	4日㈮	8日㈫	15日㈫※1	9日㈬
井口全域、深大寺全域 野崎2・3丁目、大沢3丁目	4日㈮	9日㈬	7日㈪	17日㈭※3	10日㈭	10日㈭
野崎4丁目、大沢1・2・4～6丁目	4日㈮	9日㈬	7日㈪	10日㈭	17日㈭※3	9日㈬

※1 1月1日㈷の収集分は1月29日㈫に振り替えます。
※2 1月2日㈬の収集分は1月30日㈬に振り替えます。
※3 1月3日㈭の収集分は1月31日㈭に振り替えます。
※4 夜間収集地区も朝8時までに出してください。

市役所と市の施設は 1月4日㈮から サービスを開始します

自動交付機とコンビニエンスストアでの証明書交付サービスも1月4日から開始します。戸籍の届け出(出生・死亡・婚姻など)は市役所休日・夜間窓口で毎日受け付けます。

◆下記の施設は開始日が異なります

開始日	施設名
5日㈯	大沢の里古民家、大沢の里水車経営農家、出山横穴墓群８号墓、星と森と絵本の家、リサイクル市民工房
	芸術文化センター、太宰治文学サロン、美術ギャラリー、公会堂光のホール・さんさん館、みたか井心亭、山本有三記念館
8日㈫	移動図書館ひまわり号
9日㈬	SUBARU総合スポーツセンター（プールのみ） ※多目的体育室は11日㈮から。

3月下旬 旧環境センター跡地に新川暫定広場がオープン

問ごみ対策課☎内線2534

環境センターは、平成25年度に「クリーンプラザふじみ」が開設するまで稼働していたごみ焼却場です。市では、その跡地（新川1-6-1）の一部を暫定利活用し、健康づくりやボール遊びが楽しめる広場、人工芝の球技場などを整備し、市民のみなさんに利用いただける広場として開放します。

【施設概要】
- 健康器具を使った運動や地域の憩いの場として自由に利用できる人工芝の広場、ボール遊びができる広場
- フットサルなどができる人工芝の球技場（予約制）
- ランニングやウオーキングができる外周走路

◆球技場の利用には団体登録が必要です

1月4日㈮からSUBARU総合スポーツセンターで団体登録を受け付けます。利用料金は無料です。

※登録済みの団体も追加申請が必要です。

◇球技場利用予約

3月1日㈮から三鷹市生涯学習施設等予約システムHPhttps://www.yoyaku.mitaka.site/で4・5月分の利用予約（先着制）と6月分の抽選申し込みを開始します。

※3月は自由開放のため予約なしで利用できます。詳しくは市ホームページをご覧ください。

三鷹市の今を分かりやすくまとめました 『三鷹を考える論点データ集2018』 『三鷹を考える基礎用語事典2018』を発行しました

問企画経営課☎内線2114（論点データ集に関すること）
秘書広報課☎内線2133（基礎用語事典に関すること）

いずれの冊子も、平成31年度の『第4次三鷹市基本計画』第2次改定に向けて、市の現状と課題を市民のみなさんと共有し、幅広い意見を伺いながら課題解決を図るために発行したものです。市ホームページや「みたかe-bookポータル」HPhttps://mitaka-ebook.e-manager.jp/でご覧いただけます。

なお、論点データ集は、1月21日㈪から相談・情報課（市役所2階）で販売します（1部1,000円）。

市政についてみなさんの声をお聞かせください

人いずれも在学・在勤・在活動を含む市民

◆意見収集箱の設置

日1月15日㈫～18日㈮午前8時30分～午後5時　所市役所1階市民ホール

※1月中旬から2月下旬にかけて、市内公共施設（元気創造プラザ、コミュニティセンター、市立図書館ほか）にも設置し、施設ごとに関わりの深い論点データ集のページを拡大したポスターを掲示します。

◆Facebookでの意見募集

1月15日からFacebookページ上で各論点を紹介し、コメント機能を使ってご意見を募集します。

Facebookで検索

論点データ集2018

◆市ホームページでのアンケート

1月15日～2月28日㈭に市ホームページでアンケートを実施します。

◇回答方法　トップページ右側中段「アンケート」へ

詳しくは市ホームページをご覧ください（右記二次元コードからアクセスできます）。

休日・夜間・緊急時の診療はこちらへ

問健康推進課☎内線4202

年始（1月3日㈭まで）も診療しています（②は4日㈮から）。受診の際は、必ず健康保険証をお持ちください。

①休日診療所（内科・小児科）
午前10時～11時45分、午後1時～4時30分、午後6時～9時30分

②小児初期救急平日準夜間診療所（こども救急みたか）
午後7時30分～10時30分（受付は10時まで）

①②はいずれも三鷹市医師会館（野崎1-7-23）　☎24-8199（ハイキュウキュウ）

③休日歯科応急診療所
三鷹市総合保健センター（新川6-37-1元気創造プラザ2階）
☎46-3234
午前10時～午後0時15分、午後1時30分～4時

④休日調剤薬局
三鷹市医薬品管理センター（上連雀7-4-8）　☎49-7766
午前10時～午後4時30分、午後6時～9時30分

⑤医療機関案内（24時間）
◆三鷹消防署　☎47-0119
◆東京消防庁救急相談センター
短縮ダイヤル#7119（プッシュ回線のみ）
☎042-521-2323（多摩地区）　☎03-3212-2323（23区）
◆東京都保健医療情報センター（ひまわり）
☎03-5272-0303　HPhttp://www.himawari.metro.tokyo.jp/

⑥市内救急指定病院
◆杏林大学医学部付属病院（新川6-20-2）　☎47-5511
◆野村病院（下連雀8-3-6）　☎47-4848
◆三鷹中央病院（上連雀5-23-10）　☎44-6161

※①③④の受け付けは、日曜日・祝日・年末年始です。

平成31年度 市政嘱託員を募集します 問職員課☎内線2233

◆**職種** ①一般事務、②一般事務(障がい者対象)、35人程度
◆**職務内容** 窓口・電話対応、情報システムの運用に関する補助事務、諸証明発行関連事務、市税などの徴収に関する事務、福祉に関する事務、建築・土木や環境などに関連する事務、市内小・中学校の一般事務など
◆**資格** 配属先の業務により、ワード・エクセルなどのパソコン操作能力、接遇能力、相談業務経験、社会保険労務関係事務経験など。②は身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳のいずれかの交付を受けている方、または知的障害者更生相談所・児童相談所・精神保健福祉センター・障害者職業センター・精神保健指定医により知的障がい者であると判定されている方
◆**勤務期間** 任用日～32年3月31日(再度の任用をする場合あり)
◆**勤務時間** 月～金曜日午前8時30分～午後5時(実働週30時間、土・日曜日と平日夜間を含む変則勤務の場合あり)
◆**勤務場所** 市役所、市内関連施設
◆**報酬(月額)** 175,900円(30年4月実績)、交通費支給(上限20,000円)、社会保険などの適用あり
◆**試験** 第1次試験＝1月27日㈰
※詳しくは募集要項(市ホームページまたは職員課〈市役所3階〉、市政窓口、市立図書館で入手可)をご覧ください。
申1月20日㈰(消印有効)までに受験申込書(写真貼付)・受験票返信用切手(62円)を特定記録郵便で「〒181-8555職員課」へ

新春恒例！三鷹市消防団出初式 問防災課☎内線4512

一年の平穏と安全・安心を願いながら、消防団が日頃の訓練の成果を披露します。
日1月13日㈰午前10時～正午 所一中校庭 申当日会場へ

◆**主な内容**
- 三鷹市消防団消防ポンプ自動車などによる分列行進、消防操法演技
- 三鷹消防署、井の頭地区住民協議会、東京消防庁災害時支援ボランティアとの連携による一斉放水演技
- 北多摩睦消防組第一区二番組による木やり行進演技
- 三鷹消防少年団、女性防災リーダーの会による規律演技
- 一中吹奏楽部による演奏
- 消火活動に協力した市民や消防団員の表彰
- 消防ポンプ自動車の写真撮影コーナー
- 昭和に活躍した三輪の消防ポンプ自動車の展示

※荒天や校庭の状況が不良の場合は、同校体育館で式典のみ行います。

◆**市内パレード**
当日は、三鷹市消防団と三鷹消防署の消防ポンプ自動車が三鷹中央防災公園・元気創造プラザを午前8時30分に出発し、東西に分かれて市内をパレードします。

成人を祝福するつどい(成人式) 手話

問児童青少年課☎内線2713

12月中旬に案内状をお送りしました。20歳の記念に、ぜひご参加ください。
日1月14日㈷午後1時～3時30分(0時30分から受付)
人平成10(1998)年4月2日～11(1999)年4月1日生まれの方
所三鷹市公会堂光のホール・さんさん館
申案内状を持参し、当日会場へ(式典のメイン会場〈光のホール〉への入場は先着制。定員を超えた場合は中継会場〈さんさん館〉へご案内)
※自家用車での来場はご遠慮ください(送迎のみ可)。
※現在は市外在住で、三鷹市の成人式に参加希望の方はご連絡ください。

三鷹ネットワーク大学 冬学期受講者募集中！

三鷹ネットワーク大学

★ 基礎講座
★★ 応用講座
★★★ 専門講座

NPO法人三鷹ネットワーク大学推進機構
〒181-0013 下連雀3-24-3三鷹駅前協同ビル3階
☎40-0313・FAX40-0314・HPhttps://www.mitaka-univ.org/
開館時間：火～日曜日、午前9時30分～午後9時30分
(入館は9時まで／日曜日は5時まで) 休館日：月曜日・祝日

講座名	日時・定員・講師・費用など
日本獣医生命科学大学企画講座「日本酒とチーズを愉(たの)しむ」 ★	日2月2日㈯午後6時30分～8時30分 人20歳以上の方25人 講日本獣医生命科学大学学長の阿久澤良造さん、同大学講師の小林史幸さん、NPO法人チーズプロフェッショナル協会幹事でフランスチーズ鑑評騎士の三原茂さん ¥2,000円(飲食代を含む)
三鷹ネットワーク大学企画講座 誰でもできる！起業入門 2月 ★	日2月9日㈯午後2時～5時 人10人 講SOHO CITYみたか推進協議会会長の前田隆正さん ¥500円(飲み物付き)
国立天文台企画サロン アストロノミー・パブ 2月・第147回「(続)太陽系の果て、そしてその先へ」 ★★	ゲストは自然科学研究機構アストロバイオロジーセンター・国立天文台光赤外研究部(併任)特任助教の堀安範さん、ホストは昭和大学医学部リハビリテーション医学講座兼任講師の吉田瑞さん。 日2月16日㈯午後6時30分～8時30分 人25人 ¥3,000円(飲食代を含む) 申1月4日㈮午前9時30分～29日㈫午後5時に申込書を直接または郵送、ファクス、ホームページで同大学へ(申込多数の場合は抽選)

申特に記載のないものは1月4日㈮午前9時30分から申込書を直接または郵送、ファクス、ホームページで同大学へ(先着制) 問いずれも同大学
※受講の申し込みには受講者登録が必要です。講座の詳細や受講者登録については、ホームページまたは同大学へお問い合わせください。

市民活動 みんなの掲示板

催し……主催者が市民・市内の団体／市内で開催／参加費(材料・教材代など)が1回3,000円以内
会員募集…主な会員が市民／市内で活動／入会金・会費(月額)の合計が5,000円以内／新規または前回の掲載から6カ月経過した団体を優先(紙面の都合で6カ月以上お待たせすることもあります)
伝言板……市内の医療・教育機関、公共機関などの催しやお知らせ
※タイトル後に★のあるものは生涯学習課の講師派遣事業。
上記以外は紙面に余裕があれば掲載します。政治・宗教・営利目的のものは掲載不可。
申HPhttp://www.city.mitaka.tokyo.jp/またはFAX76-2490へ 問秘書広報課☎内線2129
※掲載依頼をされた方に編集業務委託事業者(㈱文化工房)が内容確認の電話(またはファクス)をさせていただきます。

2月3日発行号
原稿締切日 1月9日(水)
2月17日発行号
原稿締切日 1月23日(水)
いずれも午後5時まで

「みんなの掲示版(ウェブ版)」掲載場所変更のお知らせ

市ホームページのリニューアルに伴い、掲載場所が変わりました。トップページ中段の「広報みたか」のバナーからご覧ください。原稿の提出もできます。
問秘書広報課☎内線2133

催し

からだもあたまも気持ちもスッキリ日曜日！駅前ラジオ体操＆軽いウオーキングとごみ拾い＆朝カフェ！
主つながりのはじめまして 日毎週日曜日午前6時25分から(雨天中止) 所三鷹駅南口緑の小ひろば(ジブリ美術館行きバス停東側) 申当日会場へ(雨天時は同会HPhttp://enchante-de-connect.wix.com/enchanteで確認) 問同会☎080-3356-5617

初笑い！笑って呼吸法(笑いヨガ)
主東京三鷹の森わっはは楽楽(わいわい) 日1月6・13・27の日曜日午前10時40分～正午 所連雀コミュニティセンター ¥500円(1回) 申問ハラ☎090-3902-9691・FAX44-7772

おしゃべり広場「柚子を活用しましょう」
主三鷹市の福祉をすすめる女性の会 日1月9日㈬午前10時～正午 所福祉センター ¥200円 物ユズ2個、小瓶 申問フルタニ☎090-4713-5210

国学院大学・小野先生による百人一首講座
主三葉会 日1月10日㈭午前10時～11時30分 所市民協働センター ¥500円 申当日会場へ 問井出☎42-9769

2019年 新春小品展
主ぎゃらりー由芽 日1月12日㈯～27日㈰正午～午後7時(27日は4時まで) 所同画廊、ぎゃらりー由芽のつづき 申期間中会場へ 問同画廊☎47-5241(木曜日休み)

1月おはなしの森―昔話や文学小品を語りで「かさじぞう」「赤鬼エティン」ほか
主わたげの会 日1月12日㈯午後2時30分～3時30分 人中学生以上の方 所西部図書館 申当日会場へ 問米屋☎33-9011

新年会
主アリスみたか(三鷹市ひとり親家庭福祉会) 日1月19日㈯午前11時30分～午後3時 所生涯学習センター ¥幼児100円、小学生以上200円(会員は小学生以上100円) 申問ふるたに☎090-4713-5210

LGBT：多様性を認めあう社会に向けて★
主わいわい勉強会in三鷹 日1月19日㈯午後1時30分～4時20分 所市民協働センター 講ファーメント代表で国際基督教大学ジェンダー研究センター顧問の田中かず子さん ¥500円(資料代) 申当日会場へ 問竹内☎080-5465-8138

三鷹雑学大学第42回講義「これから起業を考えている方のための基本的知識」
日1月20日㈰午前10時～正午 所消費者活動センター 申当日会場へ 問近藤☎48-1490・HPhttp://mzatsugaku.wpblog.jp/

「謡い」(宝生流能楽)をみんなで楽しむ(初めての方も歓迎)
主三鷹宝生会 日1月20日㈰午前10時～午後3時 所寺田舞台(井の頭3丁目) 申問池内☎090-4839-4106

不登校 親の会
主フリースペースコスモ親の会 日1月20日㈰午後2時～5時 所NPO法人文化学習協同ネットワーク(下連雀1-14-3) 申問同法人(本田)☎47-8706

伝言板

一汁一菜カフェ 子どもも大人もおにぎりと具だくさんみそ汁で交流会
主ルーテル学院大学第9期地域福祉ファシリテーター修了生 日1月12日㈯午前11時～午後2時 所上連雀堀合地区公会堂 ¥100円 申当日会場へ 問みたかボランティアセンター☎76-1271

学生とランチを一緒に！食DE絆
主地域福祉ファシリテーター第5期修了生・ルーテル学院大学学生有志 日1月16日㈭午前11時～午後1時 所同大学学生食堂 ¥昼食代実費 申当日会場へ 問同大学コミュニティ人材養成センター☎31-7920

わがまちジャーナル1月号

地上11chで放送中
新年 代表挨拶
書家 石川香雪 ほか

NPO法人むさしのみたか市民テレビ局
☎・FAX79-1434
✉mmctv@jcom.zaq.ne.jp
※ご意見、情報をお寄せください。

主主催者 日日時・期間 人対象・定員 所場所・会場 講講師 ¥費用(記載のないものは無料) 物持ち物 申申込方法 問問い合わせ 保育保育あり 手話手話(要約筆記)あり

共に支え合い、助け合って生きる ”ふるさと三鷹“の創生を

2019年 新春対談

落語家
林家木久扇さん 林家木久蔵さん × 清原慶子市長

人気テレビ番組『笑点』のレギュラーとして50年間にわたりお茶の間に笑いを届けている落語家の林家木久扇さん。その活動は落語にとどまらず、絵画や俳句、執筆など幅広い分野にわたっています。また、三鷹市生まれの長男、林家木久蔵さんも落語とともに、子育ての著書の出版や健康に関する講演の活動をされています。

お二人のファンである清原慶子市長が、定期的に落語会が開催されている「みたか井心亭」で、市とのゆかりや健康の秘訣、子育てや地域との関わりについてお聞きしました。

空の広い大沢で過ごした三鷹の思い出

清原　木久扇師匠は、約45年前に三鷹市大沢の国立天文台の近くにお住まいだったそうですね。当時の懐かしい思い出をお聞かせ願えますか。

木久扇　家の前が雑木林でどんぐりがいっぱい落ちていました。豊かな自然に囲まれていて、植木畑が広がっていましたね。

清原　移りゆく四季の変化を、自然豊かな大沢で印象深く感じられたことでしょう。

木久扇　野鳥も多かったです。鳥が雨戸の戸袋に巣を作ってしまって、ひなが巣立つまで雨戸の開け閉めができなかったこともあります。

清原　自然や生き物を愛する気持ちが、三鷹生まれの木久蔵師匠に受け継がれているように思います。

木久蔵　三鷹で動物が好きになったのかもしれませんね。2歳になる前に引っ越してしまったけれど、祖母が住んでいたから、小学生の頃はよく通いました。お隣さんとも仲が良くて、祖母が留守のときはお隣の家で待たせてもらったりもしました。当時は平屋がほとんどで、まち並みが平らで見渡す限り空だった記憶があります。久しぶりに来てみると、あの頃より高い建物でまちが立体的になっていて、その変化に驚きましたね。

清原　三鷹市ではこのところ、毎年約千人ずつ人口が増えているんです。

木久扇　えっ、そんなに増えているんですか。おめでとうございます！

親から子へと伝わる木久扇流子育て

清原　今、少子化が進み、地域で子どもが育つのを見守り、支えることが大切になっています。木久扇師匠は子育てに関するご著書もありますが、子育て世代に何かヒントをいただけますか。

木久扇　木久蔵は幼い頃本を読まなくて、外食へ行くと帰りに必ず本屋に寄りました。「好きな本を買っていいよ」と言っても、選ぶのは1冊だけ。そこで僕は「お父さんが読むから」と子ども向けの本を20冊くらい買って、家のあちこちに置いておくんです。そうすると、自然と本を開くでしょ。本で織田信長や豊臣秀吉を知って、歴史が好きになったようです。

清原　木久蔵さん、覚えてらっしゃいますか。

木久蔵　覚えています。芸人の「おかみさん」でもあり、主婦でもあった母は堅実で、本を買ってくれても1～2冊です。でも父は、家にいれば外食に連れていってくれて、好きなだけ本を買ってくれる。一方で、母は父を立てていましたね。父がいるときはぜいたくなご飯。最初に箸を付けるのも父。一番風呂も父。だから家庭がうまくいっていたのかもしれません。夫婦の共同作業ですね。

清原　お弟子さんもいらっしゃるから、二人での外出はお父さんを独占できる貴重なひと時だったのでしょうね。落語家の家庭に生まれ、経験されたことで今、役立っていることはありますか。

木久蔵　父は子どもが行けないような飲食店によく連れていってくれました。大人になってから理由を聞くと、「噺家はしゃべるのが商売だから、口がおごっていなくちゃいけない」と、父の師匠から教わったそうです。確かに、落語が面白い方、うまい方は食べるのが好きだし、好奇心旺盛です。

清原　木久蔵師匠も、お子さんがいらっしゃいますね。

木久蔵　はい。娘が小学6年生、息子が5年生です。

清原　その息子さんが林家コタさんですね。初代木久扇師匠、二代目木久蔵師匠、コタさんの3人で一緒に落語会をやっているとお聞きしました。

木久蔵　父の傘寿のお祝いを兼ねて、親子三代の公演を1月にもやります。

木久扇　コタは自分から「落語をやりたい」と言い出したんですよ。

木久蔵　落語は、歌舞伎のように息子が受け継ぐ世界ではありません。息子が将来、落語家になるかどうかにかかわらず、今、面白がってくれればいいと思っています。

清原　木久蔵師匠はご自分がお父様からそうしていただいたように、お子さんの気持ちを大事に子育てをされているのですね。親子三代が気持ちを一つにして何かをするというのは、なかなか実現しないことです。落語を通じた深い信頼関係を感じます。

感情豊かに過ごすことが健康長寿の秘訣

清原　木久扇師匠は、『笑点』で「レギュラー出演50年」を達成されたとのこと、おめでとうございます。今、どんなことをお感じになっていますか。

木久扇　ありがたいことです。僕は2回がんになっていて、喉頭がんで9週間休んだときは、僕の場所に誰かが来てしまうのではと不安でした。でも、テレビをつけると僕の座布団だけが映っている。帰りを待っていてくれたんですね。

清原　木久扇師匠が大喜利に戻ってきたときは、同じ病気で苦しんでいる方々はもちろん、師匠と同世代の方々も勇気をいただいたと思います。長寿番組にご長寿で出演する。その秘訣を教えていただけますか。

木久扇　少し大げさですが、「闘う心」です。僕は、喉頭がんが完治して1年後に、自分で作詞をした『空とぶプリンプリン』という歌をNHKの『みんなのうた』で発表しました。病気に負けないで、歌だって歌えるぞという気持ちの表れです。

清原　木久蔵師匠も健康について人々に伝える活動をされていますね。

木久蔵　リウマチや脳科学の専門医の先生方と一緒に仕事をして知ったのは、感情豊かに過ごすことで免疫力が高まり、元気につながるということです。リウマチの患者さんには、薬では緩和できない痛みが笑うことで和らいだ、という方もいるそうです。感動したり、泣いたりするのも同じくらい効果があります。

清原　心が動くということの大切さですね。お父様はいかがですか。

木久蔵　父はとても感情が豊かですね。いくつになっても探究心があって、興味のあることに突き進みます。喉頭がんで入院したときも、絵は描いていましたし、「『木久扇ナポリタン』を作る！」と言い出して、放射線治療で味が分からないときでも試食までしていました。たくましいなと思いましたね。

清原　木久扇師匠は新作落語をつくり、絵を描き、著書も執筆されるなど、見事に切り替えながら、自然体で幅広い才能を発揮なさっています。市長も時間を有効に使うことが大切ですから、師匠は私のお手本です。その姿勢は、若い頃の体験から育まれたのですか。

木久扇　僕は日本橋の雑貨問屋に生まれて、小学1年生のとき東京大空襲で家が焼けました。猛火の中をおばあちゃんの手を引いて、防空壕に逃げた。生きることは死ぬことと隣り合わせだと、子どもの頃に思い知ったんです。だから、病気になるたび「あの空襲に比べれば大したことはない」と思っていました。

切り替えについては、学校がお手本です。1時間ずついろいろな科目を勉強するのを、今でも続けているんですよ。大人になって仕事をし始めると、みんな一つのことしかしないけれど、僕は1日の活動を時間割で区分けしています。落語、ラーメン、絵画、俳句、そして最後は宇宙人と交信して、金星人と友達になる…とかね。

清原　素晴らしい！（笑）

助け合いの心で創る「ふるさと三鷹」

清原　木久蔵師匠の時間割はいかがですか。

木久蔵　落語以外で今楽しんでいるのは、フクロウを飼うこと。あとは、家事ですね。父を見ていると、興味を持てば何でも仕事につながるし、遊びにも人生にもつながるのだと思います。

清原　家事や子育てをされている時間は、とても大切ですね。

木久蔵　家庭を持つと自分のことだけ考えていてはだめだと思います。父の時代は「男は外で仕事」「女は家事・育児」という区分けがあったけど、今は違います。

清原　これは大事な変化です。家庭における男女共同参画です。

木久蔵　今は夫婦ともに家庭のことをしなくちゃいけません。でも、少し頑張りすぎの感じもしますね。昔は子どもを近所に預けたり、互いに面倒を見たりしていましたが、今は難しいのかもしれません。

清原　三鷹市では、地域の支え合いや助け合いを推進していて、子育てでは市民の自主グループを支援し、市内七つの住区では地域ケアネットワークが作られています。市民のみなさんが自然な形で集まって、お互いに支え合えるような「コミュニティ創生」を、さらに充実させていきたいと思っています。

木久蔵　僕は、三鷹市が住んでいる人たちの「ふるさと」になると良いと思います。地方出身の方が、ふるさととして三鷹と付き合ってくれれば、子育てももっとうまくいくと思います。

清原　ありがとうございます。実際に三鷹市では、北海道の方と九州の方が結婚して、子育てで実家を頼れないときに、ファミリーサポートなどの制度で地域の人が支えてくれたというお声も頂いています。そういう相互支援の事例を増やしていきたいと思います。

木久扇　助け合いというのは、人間の本能的なものですから。

木久蔵　人は一人では生きていけませんからね。

清原　何よりも「支え合い助け合う」心が大切ですね。今日は、貴重なお話をたくさん伺うことができました。どうもありがとうございます。

多彩に活躍する林家木久扇さんの作品。左手前から時計回りに、著書『林家木久扇 バカの天才まくら集』、雑誌『詩とファンタジー まるごと林家木久扇』、落語CD『林家木久扇ザ・スーパースター』、親子三代ユニット「木久ちゃんロケッツ」による音楽CD『空とぶプリンプリン』。

清原慶子市長 Keiko Kiyohara

昭和26(1951)年、東京都生まれ。慶應義塾大学、同大学大学院で学んだ後、杏林大学・国際基督教大学非常勤講師、常磐大学人間科学部専任講師、ルーテル学院大学文学部教授、東京工科大学メディア学部教授・学部長を経て、平成15(2003)年4月に第6代三鷹市長に就任(現在4期目)。「参加と協働」「危機管理」「行財政改革」を政策の基礎に置き、「都市再生」「コミュニティ創生」を最重点とした「高環境・高福祉のまちづくり」を推進している。

林家木久扇さん Kikuo Hayashiya

昭和12(1937)年、東京都日本橋生まれ。昭和31(1956)年、漫画家・清水崑氏門下へ入門。昭和35(1960)年崑氏の紹介により三代目桂三木助門下へ入門。昭和36(1961)年、林家正蔵門下へ移り、芸名が林家木久蔵となる。昭和44(1969)年、日本テレビ『笑点』のレギュラーメンバーとなり、昭和48(1973)年、真打ち昇進。絵画にも優れ、個展開催や画文集出版を行う。平成28(2016)年、浅草公会堂前「スターの手形」に手形が設置される。現在、(一社)落語協会相談役・(公社)日本漫画家協会参与など精力的に活躍中。

林家木久蔵さん Kikuzo Hayashiya

昭和50(1975)年、東京都三鷹市生まれ。平成7(1995)年、初代林家木久蔵(現・木久扇)に入門。芸名は林家きくお。平成19(2007)年、真打ち昇進に伴い、落語会史上初「ダブル親子襲名」を行い、二代目林家木久蔵を襲名。平成27(2015)年、「林家木久蔵　噺家生活20周年落語会」にて親子三代口上に並ぶ。同年より東京新聞で「笑いを楽しむ 大学対抗大喜利選手権」を連載中。平成30(2018)年、「笑顔でつなぐ木久蔵流・地域コミュニケーション」のテーマで笑いと健康について講演。

みたか井心亭（せいしんてい）　昭和58年、当時この地にお住まいだった井上良則ご夫妻から土地の提供を受け、市が建設した本格的な茶室を備えた和風文化施設。市民公募により「井心亭」と命名された。茶道、華道などの文化活動の場として貸し出されているほか、毎月1回程度、落語会「寄席井心亭」を開催。庭内には太宰治ゆかりの百日紅（さるすべり）が移植されている。昭和63年開館。

46-0148・✉kyoudou@collabo-mitaka.jpへ（先着制）

高齢者

高齢者の生活相談会
日1月18日㈮午後1時～3時
人1人暮らしで生活に心配がある方、介護や認知症について聞いてみたい方
所連雀コミュニティセンター
申当日会場へ
問連雀地域包括支援センター☎40-2635

催し

地域ケアネットワークの催し（1月）
日①ふれあいサロン・井の頭「みたカルタの時間」＝8日㈫、②連雀サロン「脳トレゲームの時間」＝15日㈫、③出前版ひだまりサロン＝16日㈬、④サロンおおさわ＝23日㈬、⑤しんなかサロン＝24日㈭、⑥よってらっしゃい・にしみたか「リトルキッズファースト保育園園児さんによるお遊戯の時間」＝28日㈪、いずれも午後1時30分～3時30分
所各コミュニティセンター（①井の頭、②連雀、④大沢、⑤新川中原、⑥井口）、③牟礼地区公会堂
申当日会場へ
問地域福祉課☎内線2662

だれでもランチカフェ
主NPO法人みたか市民協働ネットワーク
日1月12日㈯午前11時～午後2時
所市民協働センター
物昼食
申当日会場へ
問同センター☎46-0048

新春爆笑健康講演会「笑いで始めるこの一年」
主三鷹駅周辺住民協議会
日1月12日㈯午後1時30分～3時
人80人
所三鷹駅前コミュニティセンター
講漫才師の林家カレー子さん
申問直接または電話で同センター☎71-0025へ（先着制）

お買い物を楽しめる定期市 消研だいいち
主所消研大通り商店会（中原3-11周辺）
日1月19日㈯（時間は各店舗の営業時間）
申当日会場へ
問元気ひろば おれんじ☎76-5940

第31回多摩郷土誌フェア
主東京都市社会教育課長会文化財部会
日1月19日㈯・20日㈰午前10時～午後5時（20日は3時まで）
所立川市女性総合センターアイム（立川市曙町2-36-2）
申期間中会場へ
問生涯学習課☎内線2923

地域交流ファミリーコンサート
主東部地区住民協議会、市
日1月20日㈰午前11時から（10時45分開場）
※正午～午後1時に三鷹産野菜の豚汁を配布します（無くなり次第終了）。
人100組
所牟礼コミュニティセンター
申当日会場へ（先着制）
問東多世代交流センター☎44-2150

スポーツ

①土俵を使ってロコモ予防体操 ②土俵でフィットネス
主三鷹市体育協会、三鷹市相撲連盟
日①第1期＝1月16日～2月6日、第2期＝2月13日～3月6日、第3期＝3月13日～27日、いずれも毎週水曜日午前9時45分～11時30分、②第1期＝1月18日～2月8日、第2期＝2月22日～3月15日、いずれも毎週金曜日午後0時45分～2時30分
人在学・在勤を含む①60歳以上の市民、②20歳以上の市民、いずれも各25人
所SUBARU総合スポーツセンター
¥1,000円（1回）または3,500円（4回分）（①の第3期は1,000円〈1回〉）
物タオル、飲み物、ロッカー代100円（返還式）
申問必要事項（7面参照）・性別を同連盟①☎080-3727-4015、②☎57-8317・✉mitakashisumorenmei@gmail.comへ（先着制）

護身術教室（少林寺拳法）
日1月19・26日の土曜日午後4時30分～5時30分
人在学・在勤を含む市民
所SUBARU総合スポーツセンター
申当日会場へ
問三鷹市体育協会☎43-2500（日・月曜日、祝日を除く）

中学生ソフトテニス強化大会（冬季）
主東京都、㈶東京都体育協会、三鷹市体育協会
日2月10日㈰午前8時30分～午後4時（小雨決行。予備日は2月17日㈰）
人市内の中学1・2年生150人
所大沢総合グラウンドテニスコート
物ラケット、テニスシューズ、飲み物
申1月11日㈮午後6時までに三鷹市ソフトテニス連盟HPhttp://mtksta.com/へ（先着制）
問同連盟（石井）☎090-3002-1325

講　座

ファブスペースみたかの催し
日①無料デモ体験会＝1月12日㈯午後2時～3時、②モデリングマシン（切削加工機）でオリジナルマグネットをつくろう＝24日㈭午後1時30分～4時
人①8人、②2人
所三鷹産業プラザ
講②㈱ウッドボックスの浅古綾香さん
¥②1,500円
申必要事項（7面参照）を同施設✉fabspace@mitaka.ne.jpへ（先着制）
問㈱まちづくり三鷹☎40-9669

植木や造園の相談会
日1月19日㈯・20日㈰午前9時～午後4時
所農業公園
申期間中会場へ
問JA東京むさし三鷹緑化センター☎48-7482
※自家用車での来場はご遠慮ください。

いのじんセミナー「将来のことを家族と話すことってどうしていますか？」
日1月19日㈯午後2時～4時
人市民30人程度
所高齢者センターけやき苑（深大寺2-29-13）
申問1月11日㈮までに直接または電話で西部地域包括支援センター☎34-6536へ（先着制）

庭木の剪定（せんてい）講習会
主三鷹駅周辺住民協議会
日1月20日㈰午前10時30分～午後2時30分
人在学・在勤を含む市民25人
所三鷹駅前コミュニティセンター
講グリーンアドバイザーの加藤治平さん
申問1月16日㈬までに直接または電話で同センター☎71-0025へ（先着制）

「いとしのじさま・ばさま」づくり
日1月23日㈬午後1時～3時30分
人12人
所リサイクル市民工房
物布（着物用20×20㎝、チョッキ・帽子用15×25㎝、座布団用20×20㎝、白10×20㎝、ピンク5×10㎝）、ボタン（2.5㎝）2個、ペレット、綿、ビニタイ2本、接着剤、はさみ、裁縫道具、筆記用具
申1月15日㈫（必着）までに往復はがきで必要事項（7面参照）を「〒181-8555ごみ対策課」へ（申込多数の場合は抽選）
問同課☎内線2534

子育て世代に知ってほしいマネープラン！　保育
日1月24日㈭午前10時～正午
人在学・在勤を含む16歳以上の市民25人、保育（1～5歳）15人
所北野ハピネスセンター
講㈠財地域社会ライフプラン協会講師
申問1月7日㈪～11日㈮に東多世代交流センター☎44-2150・HPhttps://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp/（三鷹中央防災公園・元気創造プラザ講座申込システム）へ（申込多数の場合は抽選。保育は初参加者優先）

冬の薬膳料理―体を芯から温める
主井の頭地区住民協議会
日1月24日㈭午前10時15分～午後0時30分
人市民20人
所井の頭コミュニティセンター
講管理栄養士の早川宏子さん
¥500円
物三角巾、エプロン、室内履き、布巾、筆記用具
申問1月8日㈫に直接、または9日㈬～23日㈬に直接または電話で同センター本館☎44-7321へ（先着制）

コグニサイズと認知症予防 からだを動かしながら脳に刺激を
主連雀地区住民協議会
日2月2・9日の土曜日午前10時30分～正午
人市民20人
所連雀コミュニティセンター
講フィットネスインストラクターの清水武さん
申問1月7日㈪から直接または電話で同センター☎45-5100へ（先着制）

春を待つ寄せ植え ―芽出し球根と育種ビオラを使って
日2月5日㈫午後1時30分～3時30分
人25人
所上連雀分庁舎
講グリーンアドバイザーの渡辺さくらさん
¥1,400円（協会会員は1,200円）
物エプロン、筆記用具、持ち帰り用袋、あれば園芸用手袋、園芸用はさみ
申1月15日㈫（必着）までに往復はがきまたはインターネットで必要事項（7面参照）を「〒181-0012上連雀8-3-10NPO法人花と緑のまち三鷹創造協会」・HPhttp://hanakyokai.or.jp/へ（申込多数の場合は抽選）
問同協会☎46-2081

仕事・求人

しごとの相談窓口
日1月9日㈬午前10時～正午（11時30分まで受付）
人内職相談は市民
所三鷹産業プラザ
物雇用保険受給者は雇用保険受給資格者証、内職相談者は身分証明書
申当日会場へ
問生活経済課☎内線2543

無料職業紹介所「わくわくサポート三鷹」のセミナー
日①多様な働き方セミナー「働き方の選択―成功者から学ぶ秘訣（ひけつ）」＝1月17日㈭午後1時30分～3時30分、②就職活動支援セミナー「仕事探しのコツと応募テクニック」＝25日㈮午後1時30分～4時
人おおむね55歳以上で求職中の方各32人
所市民協働センター
講同紹介所①所長の霧島誠さん、②キャリアコンサルタントの中里紀子さん
物筆記用具、雇用保険受給者は雇用保険受給資格者証
申問必要事項（7面参照）を同紹介所☎45-8645・FAX45-8646へ（先着制）

全年齢対象 面接対策セミナーと就職面接会
主ハローワーク三鷹、三鷹市、武蔵野市、わくわくサポート三鷹
日1月23日㈬①面接対策セミナー＝午前10時～正午、②就職面接会＝午後1時30分～3時30分（1時～3時受付）
人①60人
所武蔵野スイングホール（武蔵野市境2-14-1）
講①東京しごとセンター多摩の神谷敏康さん
物②面接希望分の履歴書
申問①1月4日㈮から直接または電話でハローワーク三鷹☎47-8617へ（先着制）、②当日会場へ
※②の参加企業（10社程度）は1週間前からハローワーク三鷹ホームページHPhttps://jsite.mhlw.go.jp/tokyo-hellowork/list/mitaka.htmlに掲載。

相　談

税理士による税の無料相談「むさしの」
主東京税理士会武蔵野支部
日1月15日、2月12日の火曜日午後1時30分～4時30分（1人40分）
人各日4人
所武蔵野税理士会館（武蔵野市中町1-23-17）
申問1月7日㈪以降の平日午前9時～午後5時に同支部☎55-2313へ（先着制）

※「市からのお知らせ」は7面からご覧ください。

市からのお知らせ

主主催者
日日時・期間
人対象・定員
所場所・会場
講講師
¥費用(記載のないものは無料)
物持ち物
申申込方法　問問い合わせ
保育保育あり
手話手話または要約筆記あり(下欄※参照)

申し込み記入例

〒
あて先は
各記事の申込先へ
住所の記載がないものは
〒181-8555
三鷹市役所○○課へ
往復はがきの場合は
返信用にも住所・氏名を記入してください

1.行事・事業名(希望日・コース・回)
2.郵便番号・住所
3.氏名(ふりがな)
4.年齢(学年)
5.連絡先(電話番号・ファクス番号・メールアドレス)
6.そのほか必要事項(保育・手話希望の有無など)

お知らせ

パブリックコメント『三鷹市自殺対策計画(仮称)』(素案)にご意見をお寄せください

全文は1月4日㈮から市ホームページでご覧になれるほか、相談・情報課(市役所2階)、市民協働センター、コミュニティセンター、健康推進課(元気創造プラザ2階)で配布します(市立図書館でも閲覧可)。

申問1月4日～24日㈭(必着)に必要事項(上記参照)、団体の場合は所在地・団体名・代表者の氏名を直接または郵送・電話・ファクス・電子メールで「〒181-0004新川6-37-1健康推進課」・☎46-3254・FAX 46-4827・✉kenkou@city.mitaka.tokyo.jpへ

農業公園の樹木剪定(せんてい)などの検討案にご意見をお寄せください

樹木の健康育成を目的とした検討案を同園に掲示しています。

申2月8日㈮(必着)までに意見と必要事項(上記参照)を「181-8555生活経済課」・✉nogyo@city.mitaka.tokyo.jpへ

問同課☎内線3063

「三鷹台駅前周辺地区の地区計画等の都市計画変更案」の縦覧と意見書の受け付け

◆縦覧

日1月4日㈮～18日㈮

所都市計画課(市役所5階54番窓口)

◆意見書の提出

申1月18日(必着)までに意見と必要事項(上記参照)を「〒181-8555都市計画課」・✉toshikeikaku@city.mitaka.tokyo.jpへ

問同課☎内線2811

三鷹駅南口ペデストリアンデッキエスカレーター工事

リニューアル工事のため、エスカレーター(駅寄りバス降車場前)を下記の期間停止します。ご理解とご協力をお願いします。

日1月7日㈪～3月中旬

問道路交通課☎内線2855

税　金

償却資産の申告はお早めに

市内に事業用資産(会社、工場、商店などで使用する構築物・機械・備品など)がある方は、償却資産の申告が必要です。期日直前は混み合うため、早めの申告をお願いします。

申1月31日㈭までに資産税課(市役所2階28番窓口)へ。eLTAX(エルタックス)で電子申告もできます。利用方法など、詳しくはeLTAXホームページHP http://www.eltax.jp/または同ヘルプデスク☎0570-081459へ

問同課☎内線2363

国保・年金

国民健康保険税・後期高齢者医療保険料の年金からの引き落としを口座振替に変更できます

申通帳またはキャッシュカードと届出印、保険証を納税課(市役所2階24番窓口)へ

※4月の年金引き落とし分から変更したい方は、1月31日㈭までに申請してください。

問同課☎内線2417

子育て・教育

西多世代交流センターの催し

◆乳幼児のあそびひろば(1月)

日①月・火・水・金曜日午前10時～午後1時、②月・水曜日午前10時30分～正午(雨天中止)、③木曜日午前9時30分～11時30分、④お誕生日会＝17日㈭午前11時から

所①井口コミュニティセンター、②なんじゃもんじゃの森、③④東野地区公会堂

物②汚れてもよい服装、タオル、帽子、着替え、飲み物

◆こどものつどい(1月)

日所①月・水・金曜日午後2時30分～4時＝井口コミュニティセンター、②水曜日午後2時30分～4時＝なんじゃもんじゃの森(雨天中止)

◆ユースタイムセブン(1月)

日月曜日午後5時～7時(14日㈷を除く)

人市内の中・高校生または同世代の方

所井口コミュニティセンター

申いずれも当日会場へ

◆親子の絆づくり講座　赤ちゃんがきた！「思春期につながる0歳児期の育児」

日2月5日～26日の毎週火曜日午前10時～正午(全4回)

人市内の平成30年9月4日～12月5日生まれの第1子と母親で全回参加できる方10組

所総合保健センター

講ベビープログラムファシリテーターの後藤和子さん、吉村昌代さん

申1月7日㈪午前9時30分～21日㈪午後5時に西多世代交流センター☎32-8765・HPhttps://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp/(三鷹中央防災公園・元気創造プラザ講座申込システム)へ(申込多数の場合は抽選)

問西多世代交流センター☎32-8765

おもちゃの病院

日1月9日㈬午後2時～4時

所牟礼コミュニティセンター

¥特殊部品などの交換は実費

申当日会場へ

問東多世代交流センター☎44-2150

ちいさなお話会

主連雀地区住民協議会

日1月12日㈯午前10時30分～11時30分

人6歳までのお子さんと保護者40人

所連雀コミュニティセンター

申当日会場へ(先着制)

問同センター☎45-5100

わん！だふる読書体験

子どもたちが、犬と触れ合いながら本の読み聞かせをします。

日①犬とのふれあい教室＝1月19日、②読み聞かせ体験＝2月2・16日、3月2日のうち1日、いずれも土曜日午後2時～3時(1時50分集合。②は1人15分程度)

人①②とも参加できるお子さん24人(参加経験者は②のみも可、保護者同伴可)

所三鷹図書館(本館)

申問1月8日㈬午前9時30分から参加経験の有無・②の参加希望日を同館☎43-9151へ(先着制)

すくすくひろばの催し(1月)

◆年齢別あそびましょ　ひよこぐみ「1歳のお誕生日前後のお子さんの発達や健康、食事など」

日22日㈬午前10時15分～11時45分

人市内在住の初めて参加する平成29年12月1日～30年4月1日生まれのお子さんと保護者12組

申8日㈬午前10時から直接または電話で同ひろば☎45-7710へ(先着制)

◆キッズヨガ

日23日㈬午後2時～3時

人市内在住の初めて参加する27年1月24日～28年7月23日生まれのお子さんと保護者12組

申9日㈬午前10時から直接または電話で同ひろば☎45-7710へ(先着制)

◆ワークショップ「3menパパの子育て法」 保育

日26日㈯午前10時30分～正午

人市内在住の1～3歳のお子さんの父親で初めて受講する方15人、保育(3カ月～年少児)

申7日㈪午前10時から直接または電話で同ひろば☎45-7710へ(先着制)

問同ひろば☎45-7710

おやこでよって　チョコっとあっぷるーむ(2月)

主NPO法人みたか市民協働ネットワーク

日①簡単スクラップブッキング(アルバム編)＝2日㈯、②ヨガママで骨盤調整(ハイハイ前)＝4日㈪、③ママ護身術エクササイズ(パンチ編)＝7日㈭、④親子リズムらんど＝11日㈷、⑤産前・産後の骨盤ケア＝14日㈭、⑥簡単スクラップブッキング(A4フレーム編)＝16日㈯、⑦ベビーサインで楽しい子育て＝18日㈪、⑧『bloom　生まれたのは私』ふれあい上映会＝21日㈭、⑨マタニティーヨガ＝25日㈪、⑩いつでもどこでもベビマ＆足形バッグ制作＝28日㈭、いずれも午前10時30分～正午(①は午後1時30分～3時)

人①⑥歩き始め～3歳のお子さんと保護者5組、②ハイハイ前のお子さんと母親8組、③首据わり～ハイハイまでのお子さんと母親6組、④首据わり～3歳までのお子さんと保護者6組、⑤3歳までのお子さんと母親、妊婦6組、⑦4カ月～1歳6カ月のお子さんと保護者8組、⑧3歳までのお子さんと保護者、妊婦8組、⑨妊娠15週以降の方9人(お子さん連れ2組まで)、⑩2～11カ月のお子さんと保護者5組

所市民協働センター

¥①～④⑦⑨1,500円、⑤⑥⑩2,000円、⑧800円(夫婦1,600円)

※①⑥⑩材料代を含む、③防犯ホイッスル付き、⑤さらし付き。

物①写真5～10枚、③抱っこひも、タオル、飲み物、⑥写真1～3枚、⑩バスタオル、授乳ケープ

申問1月16日㈬午前9時から必要事項(上記参照)・お子さんの名前(ふりがな)・年齢を同センター☎46-0048・FAX

保育園などの1次選考内定者の公表と2次募集

問子ども育成課(市役所4階45番窓口)☎内線2732

◆4月1日入園内定者の公表

一斉受付期間中の申込者を対象に、1次選考の結果通知を2月初旬に発送します(電話での問い合わせは不可)。

◆2次募集の受付(①新規、②希望園の変更)

募集状況は、2月1日㈮から市ホームページと同課に掲示します。

人①新たに新年度入園を申し込む方、②一斉受付期間中に申し込み済みで希望園を変更したい方

申①1月21日㈪から、②2月4日㈪から、いずれも2月15日㈮午後5時までに同課へ

※1次選考で内定しなかった方は、希望園で追加募集があった場合は自動的に2次選考の対象になります(申し込み不要)。

※2次募集の内定通知は3月8日㈮ごろに発送します。

※手話の表示がない事業でも市の主催事業では、希望により手話通訳者または要約筆記者を派遣します(開催日の1週間前までに事業の担当課へ要申込)。

広報みたか
No.1634 | 平成31年 | 2019.1.1

●市役所電話(代表)
☎0422-45-1151
交換手に各課の内線番号をお伝えください。
●困りごとの相談は　市民相談専用電話
☎0422-44-6600
●あなたのご意見を　市民の声専用FAX
FAX 0422-48-2810
●子どもを見守る　安全安心メールの登録
✉maam@req.jp(空メールを送信)
●いつでも無料で　防災無線の内容確認
☎0120-119-921(フリーダイヤル)

「みる・みる・三鷹」J:COMチャンネル武蔵野・三鷹(地デジ11チャンネル)
第539号(1月1日～1月19日)
〈新春特集〉清原慶子市長が語る2019年の三鷹市政
放送時間／月～日曜日　9:00　12:30　20:00　23:30
※同番組は無料動画共有サイト「YouTube」でも配信しています。

むさしのFM　78.2MHz
「おはよう! 三鷹市です」放送時間／月～金曜日　10:20～10:25
「三鷹くちこみテレフォン」放送時間／木曜日　9:45～9:55

人口と世帯　平成30年12月1日現在　(　)内は前月との増減
住民登録者数：187,312人(116人減)　男：91,682人(55人減)／女：95,630人(61人減)
世帯：93,744世帯(102世帯減)

星と森と絵本の家　お正月行事をお楽しみください

問同施設☎39-3401(1月4日㈮まで休館)

お正月のスペシャルイベント(1月)　申いずれも当日会場へ

◆新年鏡開き　年末に作ったお餅の鏡開きと、獅子舞・お囃子(はやし)で新年をお祝いします。出演は三鷹囃子保存会のみなさん。
日5日㈯午前11時から

◆春の七草スタンプラリー　施設の庭で「春の七草」を探しましょう。7日㈪午前11時～正午に実施するガイドツアーでは「七草がゆ」の試食もできます。
日6日㈰～14日㈷午前10時～午後5時

◆新春あすとろカルタ大会　天文学普及プロジェクト「天プラ」のみなさんが開発した「あすとろカルタ」で宇宙に親しみましょう。
日6日午後2時～4時
◆こま名人登場!　名人の技を楽しんだり、こまの回し方を教わったりできます。
日13日㈰午後1時～3時

1月の催し

日①むかしあそびの日「おはなしばぁばのお正月遊びスペシャル」＝7日午後2時から、②絵本のおはなし「みんなのおひさま」＝9・23日の水曜日午後2時から、③ワークショップ「月着陸ゲームをつくろう」＝14日午前10時15分から、11時から、午後1時から、1時45分から、④絵本リレー＝16日㈬午後3時30分から、⑤おやじの読み聞かせ＝19日㈯午前10時30分から、⑥街頭紙芝居＝19日午後2時から、3時から
人③各回10人　¥③300円
申当日会場へ(③は先着制)

幼児クラブ　冬の森のたんけん隊

日1月17日～3月14日の隔週木曜日　午前10時30分～11時30分(全5回)
人2歳6カ月以上のお子さんと保護者15組(下のお子さんの同伴可)
申1月9日午前10時30分から参加者全員の必要事項(7面参照)・お子さんの生年月日・弟妹の有無と年齢・過去のたんけん隊参加の有無と回数を直接またはファクスで同施設 FAX 39-3402へ(初めて参加する市民を優先して先着制)

巡回展示

「吉村昭と津村節子―井の頭に暮らして」展

問芸術文化課☎内線2911

吉村昭『戦艦武蔵』(新潮社 昭和41年)

津村節子『流星雨』(岩波書店 平成2年)

太宰治賞作家として『戦艦武蔵』『破獄』などの代表作を残した故・吉村昭さんと、芥川賞作家で三鷹市名誉市民でもある津村節子さんが築き上げた文学の世界を、市内2カ所の巡回展示でお楽しみください。自筆の色紙や原稿を展示するとともに、井の頭に暮らし、数々の作品を生み出した2人と三鷹とのゆかりについても紹介します。
日所①井の頭コミュニティセンター＝1月12日㈯～2月2日㈯正午～午後8時(土・日曜日は午前10時から、日曜日は4時30分まで、最終日は3時まで。月曜日、祝日は休館)、②三鷹図書館(本館)＝2月5日㈫～24日㈰午前9時30分～午後8時(土・日曜日、祝日は5時まで。月曜日、2月20日㈬は休館)
申期間中会場へ

芥川賞作家 川上弘美さんによる文学講演会「小説を書くとは」手話

問芸術文化課☎内線2912(当日は芸術文化センター☎47-9100)

講師に川上弘美さん(写真)を迎え、ご自身の小説やこれまでに読んできた小説を振り返りながら、小説家としての活動についてお話しいただきます。
主市、㈱筑摩書房
日2月3日㈰午後2時～3時30分(0時45分から整理券配布、1時30分開場)
人200人　所同センター星のホール
申当日会場へ(先着制)

◇**プロフィル**
昭和33年、東京都生まれ。平成6年『神様』でデビュー。8年『蛇を踏む』で芥川賞受賞。主な著書に『センセイの鞄』(谷崎潤一郎賞)、『真鶴』(芸術選奨文部科学大臣賞)、『水声』(読売文学賞)、『大きな鳥にさらわれないよう』(泉鏡花文学賞)ほか多数。

三鷹市美術ギャラリーにて好評開催中!

タータン|伝統と革新のデザイン|展

約100種類のタータン生地やタータンにまつわる美術作品を一堂に展示します。
日2月17日㈰までの午前10時～午後8時(入館は7時30分まで)
◇**休館日**　年末年始(1月4日㈮まで)、月曜日(1月14日、2月11日の祝日は開館)、1月15日㈫、2月12日㈫
¥一般800円、65歳以上・学生500円

アフタヌーンドレス 1865年頃 神戸ファッション美術館蔵

※中学生以下・障害者手帳などをお持ちの方は無料。
※この記事を持参の方は、一般800円を640円に割り引きます(1回に限り2人まで)。

三鷹市美術ギャラリー
JR三鷹駅前(南口)CORAL5階☎79-0033
HPhttp://mitaka-sportsandculture.or.jp/gallery/

チケットインフォメーション

公益財団法人 三鷹市スポーツと文化財団　問同財団　☎47-5122　HPhttp://mitaka-sportsandculture.or.jp/

柳家花緑(やなぎやかろく) 独演会　保育

芸術文化センター　星のホール　全席指定
3月9日㈯
昼の部 午後2時／夜の部 午後6時開演

柳家花緑

チケット発売中
各回　会員＝2,700円　一般＝3,000円
学生＝2,000円　高校生以下＝1,000円
温かさに満ちた落語をお楽しみください。

トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア 第78回定期演奏会　保育

芸術文化センター　風のホール　全席指定　3月9日㈯　午後3時開演

チケット発売中
会員＝S席6,300円・A席5,400円
一般＝S席7,000円・A席6,000円
U-23(23歳以下)＝4,000円
市内の小学生～高校生＝2,500円
(会員・一般券購入者と同伴の場合のみ適用。電話予約のみ)

[出演]沼尻竜典(指揮・音楽監督)、中村恵理(ソプラノ)、藤木大地(カウンターテナー)、トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア(管弦楽)
[曲目]ヘンデル：オンブラ・マイ・フ、モーツァルト：交響曲第41番ハ長調「ジュピター」ほか
※2時30分から、みたかジュニア・オーケストラのプレ・コンサートがあります。

沼尻竜典

PARTNER 財団主催の公演チケットまたはチケット半券で、三鷹駅周辺などの「チケットパートナーショップ」協力店でさまざまなサービスが受けられます(サービス有効期間は公演日から7日間)。

チケットお求め方法

●**電話予約** 10:00～19:00
芸術文化センター☎47-5122
●**インターネット予約**(要事前登録)
HPhttps://mitaka-art.jp/ticket/

●**窓口販売** 10:00～19:00(年始は5日㈯から)
月曜日休館(月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々日が休館)
芸術文化センター／三鷹市公会堂さんさん館／三鷹市美術ギャラリー
※U-23、学生券をお求めの方は、公演当日に身分証明書をお持ちください。
※発売中のチケットについて、販売状況により完売となった場合はご了承ください。

保育 料金500円、対象は1歳～未就学児、定員10人(公演の2週間前までに申し込む)
※特に記載のない場合は、公演事業は未就学児の入場をお断りしています。

友の会『マークル』会員募集中! 年会費／2,000円 会員特典／チケットの優先予約・割引(1公演2枚まで)・ポイントサービス、情報誌の送付、チケットの無料送付(口座会員のみ)、芸術文化センター・三鷹市公会堂レストランでの飲食代金10%オフなど。

市外局番「0422」は省略。主主催者 日日時・期間 人対象・定員 所場所・会場 講講師 ¥費用 物持ち物 申申込方法 問問い合わせ 保育保育あり 手話手話(要約筆記)あり